



SISVEL



NEWS RELEASE

プレスリリース

「ワイヤレスジャパン2010」 出展のお知らせ

2010年7月13日

シズベルジャパン株式会社

シズベルジャパン株式会社は、今年、開業3周年を機に7月14日（水）～16日（金）の3日間、東京ビッグサイトで開催される「ワイヤレスジャパン2010」に初めて出展いたします。

ワイヤレスジャパン2010の最大の注目の一つは、次世代通信技術の中心となるLTE(ロング ターム エボリューション)で、今後広範な商品分野で大きな成長が見込まれています。世界中の企業がLTE開発にしのぎを削るなか、その知的財産を取り巻く環境も複雑化しています。

弊社では、シズベルグループの28年に渡るグローバルな活動で培った知的財産の保護・活用ノウハウを活かし、世界の有力企業32社と進めているLTE パテントプールについての展示を行います。また、CDMA2000のパテントプールについても紹介いたします。

■ワイヤレスジャパン2010開催概要

開催日時：2010年7月14日（水）～16日（金） 10：00～18：00 （最終日は17：00終了）

会場：東京ビッグサイト東1. 2ホール ブースNo. C-411

※「ワイヤレスジャパン2010」の詳細については、ワイヤレスジャパン公式サイト <http://www8.ric.co.jp/expo/wj/> をご覧ください。

以上

シズベルについて

シズベル（SISVEL S.p.A.）は1982年のイタリアでの創業以来、知的財産権の管理と特許価値の最大化に取り組んでいるグローバルトップ企業です。国際的に事業展開しているシズベルグループは、イタリアにシズベル本社（トリノ）とエディコ（ローマ）、米国にシズベルUS、Audio MPEG（ワシントン首都圏）、中国にシズベル香港（香港）、日本にシズベルジャパン（東京）、ドイツにシズベルジャーマニー（シュトゥットガルト）を置き、技術、法律、ライセンスなどの専門知識を有する80名強の社員を世界中に配置しています。

シズベルグループはMP3やMPEG Audioとして知られる音声圧縮規格をはじめとする成功したパテントポートフォリオの管理において長い歴史を持ちます。また、ポータブル デジタル電話の規格DECTIに関する特許管理に加え、携帯電話規格のCDMA2000、UHF-RFIDエアインターフェイス規格及びDVB-T放送規格のパテントプールの管理をしています。最近では、LTE、DVB-H、DVB-T2のパテントプール形成の促進につとめています。シズベルは、子会社であるシズベルテクノロジーを通じて、3Dテレビ放送のためのプロジェクトをはじめ、新しい技術の開発にも携わっています。シズベルに関する詳しい情報はwww.sisvel.comをご参照ください。